

新建 ハウジング

THE SHINKEN HOUSING

Vol.630

2013年8月30日

変えよう! ニッポンの家づくり

新建ハウジング 平成25年(2013年)8月30日

14

代理店募集

地盤改良「エコジオ工法」 「無排土」でコストダウンを期待

地中に人工物を残さない

砕石を用いる地盤改良技術「エコジオ工法」を4年前から三重大学と共同開発してきたエコジオ工法協会(事務局・尾鍋組、三重県松阪市)は、9月にも「無排土施工」で性能証明の取得が見込まれることから、本格的な施工代

理店の募集を始める。同工法は、ケーシングと呼ばれる鉄製の筒を地面に回転させながら打ち込み、土を排土。地上の筒の横から砕石を流し込んで10cmごとに締め固める工法。最後に筒を抜くこ

とで地中に砕石の柱をつくる。従来の住宅用地盤改良工事では、セメントを用いた表層・柱状改良や鋼管杭を用いた工法があるが、いずれも人工物が残る工法。特にセメント系固化材を



エコジオ工法の施工現場。「従来の地盤改良工事より浅い杭で同等の強さが期待できる」(エコジオ工法協会)という

使用する場合は、六価クロムが安全基準を超えて溶け出す可能性が指摘されてきた。9月に性能証明が見込まれる無排土工法は地中に人工物を残さず「砕石柱周辺の土を締

め固めることができ、さらに地盤が強化されるほか、コスト削減や工期短縮につながる」(尾鍋哲也・尾鍋組社長)として、一般住宅での普及を期待している。

新商品・サービス